令和７年度　指定管理者の管理運営状況に関する評価結果一覧

NO	施設名	指定管理者	所管課	市の評価									市の評価 総括、今後の課題 （収入確保、経費削減、サービス向上等）	指定管理者の自己評価 総括、今後の課題 （収入確保、経費削減、サービス向上等）
				項目別評価							合計	総合評価		
				支出状況	収入状況	利用実績	維持管理実	サービス向	評価結果の	目標の達成	文化価値の			
1	万葉歴史館	(公財)高岡市民文化振興事業団	文化国際課	6	6	4	8	4	3	6	8	45	A	実績、報告、現地確認をもとに総括すると、概ね高評価である。 引き続き、万葉ファンの裾野の拡大と、観光客の取り込みに努めていただきたい。また、これまで以上に万葉の魅力を発信する取り組みや、新たなニーズの把握に努めながら、適切な管理運営を行うよう期待する。	万葉歴史館は、万葉体感エリアと万葉学習エリア、既設の特別展示室と、開館以来続けられている『万葉集』の調査・研究の成果を活用して、越中万葉や『万葉集』をテーマとした展示を開催し、万葉の普及や、万葉のふるさと高岡の魅力づくりに努めている。 令和７年度は、万葉集専門施設である当館の展示機能、教育普及機能、調査・研究・情報収集機能、観光・交流機能の４つの機能の成果を基とした事業を企画・開催し、越中万葉や『万葉集』の更なる普及等に繋がったと評価している。 今後は、万葉体感エリアと万葉学習エリアの展示とともに、これまで以上に魅力的な展示や教育普及事業、催しを展開することを通して、万葉を介した本市の文化創造と発信、活性化、交流促進に寄与するよう努めたい。 万葉歴史館を中心とした「万葉のふるさと高岡」と、国宝の勝興寺、万葉ゆかりの地の雨晴海岸を訪れる観光客等があること等も踏まえて、魅力的な『万葉集』の展示・イベントの企画・開催、施設の充実等にも取り組みたい。
2	美術館	(公財)高岡市民文化振興事業団	文化国際課	7	8	8	8	4	4	8	6	53	S	実績、報告、現地確認を基もとに総括すると、概ね高評価である。 令和７年度は、様々なニーズに応えた展覧会の企画・開催だけでなく、各教育機関と連携し、若い世代が美術館活動に関わる機会を積極的に展開した点を高く評価する。引き続き、幅広い世代が美術に触れる機会の創出を図ると共に、企画展の内容を充実させ、来館者数の増加と満足度の向上に取り組まれたい。 世界的な情勢不安による委託費等の価格高騰が懸念されるため、引き続き仕様内容の見直し、経費削減に努めるとともに、必要に応じて市と協議のうえ必要な経費確保に努められたい。 展示室照明等の令和８年度更新対応不可箇所のLED更新については、今後数年の展覧会スケジュールへの影響が懸念されるため、展覧会スケジュールや費用等を踏まえた上で引き続き市と協議されたい。	展覧会の企画、開催だけではなく、地域の児童、生徒、学生を対象とした普及活動、美術品（守護家本≪洛中洛外図屏風≫／令和６年度受贈）の調査、修理事業準備など、市の美術館として多岐にわたる活動を展開している点は評価できる。 施設管理にかかる委託業務の費用について仕様内容の見直しを図り、経費削減に努めるとともに、事業経費については各種助成金、補助金へのエントリーを積極的に行って収入を確保するなど、収支を意識した館運営を継続している点は評価出来る。 一方、世界的な情勢不安から今後も諸々の価格上昇が懸念され、来館者に安全な鑑賞環境と十分なサービスを提供するために、また収蔵・展示する美術品を保護するために必要な経費を確保するには、単館の努力だけでは限界があるとも感じている。 設備の維持管理において喫緊の課題となっていた館内照明のＬＥＤ化について、市による令和８年度中の施工が計画されており、関係業者との日程調整や現場下見対応を進めている。今回のＬＥＤ更新には展示室照明が含まれておらず、依然として今後数年の展覧会スケジュールへの影響が懸念される。昨年度中に館独自で行った展示室照明の設計調査（所管課と共有済）では、完工までに８カ月（工事自体は４カ月）程度要する見込みであることから、早急な対応が求められることを所管課と重ねて協議していく必要がある。
3	博物館	(公財)高岡市民文化振興事業団	文化国際課	6	6	4	8	4	3	6	6	43	A	実績、報告、現地確認をもとに総括すると、概ね高評価である。 来館者数を増やすため、その時々に注目されるトピックに焦点を当て展示コーナーを充実させたほか、幅広いニーズに沿った展示企画を行い、県外からの来館者や地元の博物館ファンの満足度の向上に努めた点は高評価とする。また、マスコミを積極的に活用した情報発信、費用対効果を意識した事業PR、図録やグッズ販売による収入確保などの取り組みについても、積極的な姿勢を評価する。 今後も調査研究を進め、成果に基づく展示や効果的なPRを行いながら、魅力の向上につながる管理運営を行うことを期待する。	新型コロナの５類移行後、能登半島地震が発生したが、館として考えられる安全対策を行い入館者数の増加に努めた。 事業の参加定員を増やし特別展、館蔵品展、郷土学習講座、特別講演会、初めての古文書教室、古文書ボランティア、屋上開放を無事に開催することができた。さらに、高峰譲吉別荘「松楓殿」資料の常設展示や伝統産業講習会にも取り組んだことを評価したい。 依頼が年々増えている出前講座等の講師、外部団体の事業協力、レファレンスなどにも積極的に取り組んだことは高評価でき、継続して取り組んでいく。 出前講座等の際、当館図録やグッズの販売も行い、収入確保に努めている。 インターネットやSNS、新聞、ラジオ・テレビ出演などマスコミを積極的に活用した情報発信に努めた。経費を使わずに効率的な事業ＰＲに繋げるよう努力を続けたことは高評価できる。今後、インバウンドにも対応した取り組みを検討していく。 郷土の歴史・民俗・伝統産業に関する調査研究結果のデジタル化を進め、「文化遺産オンライン」（文化庁）で公開することで世界中から資料検索が可能となり、サービスの向上に繋げている。引き続き取り組んでいく。 「博物館に親しむ会」との連携・協力によって幅広い年齢層の方々に参加いただき郷土の歴史等の教育普及に繋げる事業展開ができた。博物館のファン拡充に努め、郷土の博物館として市民への情報提供に努め、満足いただけるサービスの提供に努めていく。 「被災資料（文化財）レスキュー」等の資料収集は積極的に行っているが、資料の保管、及び調査スペースに余裕がないことが大きな課題である。 建物や設備の老朽化が急速に進み建物や設備の故障等が多発した。今後、より一層の安全管理に努めていきたい。
4	ミュゼふくおかカメラ館	(公財)高岡市民文化振興事業団	文化国際課	6	6	4	8	4	3	6	6	43	A	実績、報告、現地確認をもとに総括すると、概ね高評価である。 特に、費用対効果を意識して管理運営を行っている点、まちづくり・ひとづくりの視点から地域や学校と連携している点や、写真展関連事業含む各種事業の充実と、そのための収入確保に対する課題の明確化に取り組んでいる点を高く評価する。 利用者に寄り添い、きめ細やかなサービスの提供を心がけ、魅力的な施設となるよう管理運営を行うことを期待する。	カメラ館は開館当初より第一線で活躍する写真家による企画写真展を開催し、また収蔵する約4,000点のカメラ資料による常設展とともに全国的にユニークなミュージアムとして発信している。コロナ禍では来館者数の減少（入館料の減少）が見られたが、回復傾向にある。当館はこれまでの実績を踏まえつつ、これから動き出す新しい時代の波に敏感に反応しながら、きめ細やかに新鮮な企画を実施し、カメラや写真表現の魅力を幅広い年代・地域に届ける役目を担っている。それは現状維持ではなく、さらなる魅力発信、全国発信へとステップアップするための事業の充実を目指すことである。 そのためには収入確保、人材の確保・育成に対する具体的な検討（入館者数の増幅、協賛金や助成申請、職員研修など）、経費削減の具体的な検討（ただし最大限の事業効果を生み出すこと）を常に念頭において事業・運営に努めなければならないと考えている。 収入の確保としては、 ①「年間パスポート」の継続、②各種助成金制度等申請、③その他具体的な手法など積極的に検討し取り組む。ただし年間パスポートについては令和８年度に導入４年目を迎えるため、利用者層のニーズの変動を注視して更なる収入確保のシステムを検討していく必要があると感じている。また、安藤建築を活かしてロケ地としての提供や、数組限定による館内での撮影利用貸出しなど、展覧会入館料以外での収入の可能性についても模索をしておきたい。間接的ではあるが、魅力的な企画やコレクション展は収入確保に繋がる。年間計画やPR手法も常に工夫して好循環を生み出していく必要がある。 経費削減については ①収蔵するカメラ資料等無償の新しいコンテンツ開発、企画、発信、②多角的なＰＲ手法の見直しによる削減、③その他具体的な手法など積極的に検討し取り組む。カメラ展示はカメラ館の主要なコンテンツであり、さらなるブラッシュアップをしながら誘客に役立てていきたい。PR手法については各種SNSの特性を研究し、より効果的な発信方法を検討していく。また、人から人への口コミを増やすために常に来館者のニーズを把握し、「また来てもいい」と思える施設運営を心掛けたい。 人材の確保・育成については 当館の根幹を成すものである。令和７年度は経験あるカメラ業務担当者が2名とも交替して新人となり、次年度に向けて研鑽中である。各種研修の実施を含め、資格やスキルにあった待遇改善なども今後継続する課題である。また、現状ではプロパー職員1名が施設管理、予算運営、事務管理、ＰＲ管理、常設展の監督、年間６本の写真展の準備対応などを実施しているが、複数の事務と展覧会の外部折衝が同時に起こることがあるため、写真展においても企画や展示準備に時間を割くことができ、写真家とも折衝ができる学芸職（写真展業務担当者）の確保が必要であると考える。 現状では副館長が学芸員資格を有しているが、将来的にも、博物館としてのカメラ館を担うことができる学芸員有資格者を確保していかなければならない。カメラや写真展の担当として契約職員が加わることはよいが、事務と並行せずに作品管理や写真家との遣り取りに責任をもって監督できる有資格者が必要であり、育成には時間を要することを心に留めておきたい。人材確保については待遇の確保、人間性や人間力の見極めなどにおいてハードルが高いが、近県の学芸員課程のある大学、就職部等に対してカメラ館の周知を高めるなどの工夫をすることから始めたい。
5	ＳＯＨＯ事業者支援オフィス	㈱えんじゅビル	産業企画課	6	5	4	6	3	3	10	－	37	B	継続的なPRに取り組むことと、より効果的なPR手法等について検討する必要がある。	認知度を高めるため、情報発信を強化し積極的にＰＲ活動や魅力向上対策を講じる必要があると考えます。
6	勤労者余暇活用センター	(公財)高岡市勤労者福祉サービスセンター	商業雇用課	6	6	6	7	4	3	12	－	44	A	自主事業等のサービス向上に努められたことは大いに評価できる。令和８年度も利用者数の確保・増加に努め、経営の安定化とサービス向上に努められたい。 また、傾斜地の問題については引き続き市と情報共有されたい。	（令和8年度の目標） 令和8年度においては、前年度の利用者数を上回ることを最低目標としている。しかしながら、昨今の民間トレーニングジムの増加などにより、利用者獲得を取り巻く環境は厳しさを増している。 そのような状況の中においても、公共施設としての役割を踏まえ、利用者ニーズに応じた事業展開やサービス向上に努め、利用者数の確保・増加を目指していく。 （利用者からの要望） 施設の廃止に関する報道を受け、利用者からは閉館を懸念する声が多く寄せられています。近年、利用者数も増加傾向にあり、施設の必要性を感じている方も多いことから、今一度、廃止のご判断について再考いただけますよう、強くお願い申し上げます。 （指定管理料） 令和8年度中には、令和9年度以降の指定管理者候補の公募が予定されているものと認識している。しかしながら、昨今の最低賃金の上昇をはじめ、光熱費や委託費等の物価高騰により、施設運営に係る経費は大幅に増加しており、現行の指定管理料1,100万円の範囲内で、安定的かつ継続的に施設運営を行うことは非常に厳しい状況となっている。 公共施設として求められるサービス水準を維持し、利用者に安全・安心な施設運営を継続していくためにも、社会情勢や必要経費の増加を踏まえた指定管理料の見直しについて、格別のご配慮をお願いしたい。 （その他） 高岡市が売却した当施設裏手の傾斜地については、現在、土砂が高く積みあげられており、砂の飛散や排水溝への堆積が見受けられる状況である。 施設利用環境への影響も懸念されることから、今後の作業工程について、引き続き注視していきたい。

NO	施設名	指定管理者	所管課	市の評価										市の評価 総括、今後の課題 （収入確保、経費削減、サービス向上等）	指定管理者の自己評価 総括、今後の課題 （収入確保、経費削減、サービス向上等）
				項目別評価								合計	総合評価		
				支出状況	収入状況	利用実績	維持管理実	サービス向	評価結果の	目標の達成	文化価値の				
7	職業訓練センター	高岡市技能者協会	商業雇用課	6	6	4	6	3	3	12	－	40	B	施設の一部に老朽化が見られる中、利用者が気持ちよく利用できるよう自主的な補修を含め、清掃・点検等の環境整備に努められていることは大いに評価できる。引き続き、利用しやすい環境づくりに努められたい。	各訓練校や組合と協議を持ち、使いやすいように改善を行っていきたい。 また、各組合の講習会や安全教育の回数が増えているように思えるので、この状況を維持したい。
8	新高岡駅観光交流センター	（公益社団法人）高岡市観光協会	観光交流課	4	12	3	6	3	3	10	－	41	B	開設から10年以上経過したことによる経年劣化による修繕に関しては、引き続き市と協議し、対応をお願いしたいと考えている。 テナント施設のリニューアルについては、事業者と密に連携を図り、当施設の維持管理への影響がないよう調整をお願いする。 施設の維持管理に係る経費の削減に努めるとともに、利用料金の徴収などによる収入の確保に取り組んでいただきたい。	1　経費に関しては修繕を中心に今後も増加が予想されるところ。定期的なメンテナンスでの契約内容も検討して引き続き予防保全に心掛けたい。 ex.　空調機器について、一昨年度以降故障の原因になっているドレン設備を定期メンテナンスでの清掃項目に追加した。 2　テナント施設のリニューアルが予定されており、（冷蔵設備の強化が予定）このことに伴う光熱水費への影響が懸念される。 3　経費の削減より収入の確保を考えるべき施設であると思料。これまでの実施内容として以下のものがあり、今後も検討。 ex.会議室貸出の利用料金制度導入、リニューアル後のバスチケット販売受託、手荷物預かりの有料化など。
9	御車山会館	㈱インサイト	観光交流課	5	10	2	6	3	3	10	－	39	B	指定管理制度初年度において、来館者数及び使用料の目標を達成できた点を評価する。 館内動線の改善やカフェ及び物販を拡充させ館内滞在時間の増加を図った点及び積極的なSNSの発信をしたことを評価する。 観覧者数は目標に達しなかったため、次年度から増加のための仕組みづくりを考えていただきたい。	初年度として必要な運営体制の構築および基盤整備を進めるとともに、安定的な運営体制の確立を図った。 指定管理移行初年度として、施設運営は概ね安定して実施され、来館者数は目標を達成した。 観光施設として、来館者の増加を通じて地域の観光振興に一定の効果をもたらした。 SNS発信やイベント開催等の取組により認知向上および集客の基盤構築が図られた。 カフェ・物販機能の導入により、利用料金収入および自主事業収益が目標を上回る結果となり、収益面においても成果を上げた。 一方で、計画していた施策の一部が未実施であること、観覧者数が未達であることから、施設本来の利用促進に課題が残る。 今後は、観覧利用への誘導強化および計画施策の着実な実施に取り組む。
10	農業センター	㈱インサイト	農業水産課	5	5	6	5	2	2	10	－	35	B	施設の管理について、概ね適切に対応いただいており、引き続き、経費削減の取組みを継続いただきたい。 また、コロナ禍の終了から、月１回のマルシェ開催なども通じ、施設の利活用を進めてもらいたい。SNSでの発信も頻繁に行っており、さらに農業センターの有効活用を考えていく必要がある。	清掃・除草活動、電気水道などの経費削減 来場される利用者さんが快適にご使用いただけるよう今後も管理を徹底させていただきます。 また、SNS を活用し高岡市内外の農業者及び住民へ情報を発信、毎月一回、マルシェを開催することで地産地消の推進・農業体験を通した食育推進に関心を持ってもらい施設の存在を認識していただきたいと思います。
11	里山交流センター	里山活性化協議会	地域振興交流課	6	6	6	6	4	3	12	－	43	A	LINEを活用した情報発信は、施設の認知度向上に繋がっていることから、継続した発信を行ってもらいたい。 様々な催しが実施され、多様な媒体を活用し情報発信を行われており評価する。 草刈り等生息環境の管理が有害鳥獣防止対策につながることから、協力をお願いしたい。	イベント案内を市民と市政、ＨＰを活用して行っていたが、市ＬＩＮＥでも案内した結果、応募者が急増した。今後も継続発信予定。 里山農園活動では一畝オーナーさん（種蒔き～収穫）が若干若くなってきている。さらに若手ファン増加に努める。 農産物販売システムのソフトをバーコード方式からＥｘｃｅｌ集計に変更した結果、作業が軽減された。今後も改善を進める。 高齢化が進む中、２年前から気温上昇により里山遊歩道及び竹林の雑草とあちらこちらに出没している熊対策が今後の課題と考えている。 現在、若手に声をかけてボランティア活動の依頼を行っている最中である。 押し花展や絵画展を継続して企画を行い、里山の魅力を更に発信する。
12	まちづくり福岡工房	㈱ウエルカム福岡	地域振興交流課	5	6	4	6	3	2	10	－	36	B	既存の利用者をつなぎとめるような取り組みに期待している。	周辺人口の減少、リピーターの減少により施設利用者数の増は見込めない。
13	福岡観光物産館	㈱ウエルカム福岡	地域振興交流課	6	12	2	6	3	3	10	－	42	B	にぎわい交流館や多目的広場と連携したイベント等が企画・実施されることを期待している。	管理室がにぎわい交流館にある為、一体となって案内、受付業務、広報活動を行っている。
14	福岡鯉の里公園	㈱成田養魚園	地域振興交流課	6	6	6	6	3	3	6	4	40	B	特産品の鯉をＰＲする重要な施設である。 今後も、養鯉に対する理解と関心を深めるために各種イベントを積極的に活用し、周知を図っていただきたい。	施設の魅力の再発見、情報発信による周知を検討し対応していきたい。
15	福岡にぎわい交流館	㈱ウエルカム福岡	地域振興交流課	6	6	8	6	3	3	12	－	44	A	施設利用者増加に向けた取り組みに期待している。	多目的ホール、多目的スタジオ、お茶室、パントリー等各施設の利用を増やすようPRに努める。
16	五位山交流館	五位山交流館管理運営協議会	地域振興交流課	6	6	8	6	3	3	12	－	44	A	参加者から好評を博している事業については、今後も継続して実施されることを期待している。 参加上限の大幅な拡大は困難であることは承知しているが、少しでもいいので、参加上限の拡大を検討し、新規参加者にも参加いただけるよう努めてもらいたい。	開催事業の参加者は、年によって過多はあるが、参加してもらった人にはおおむね満足してもらっているのはありがたい。しかし、リピーターが増えてくれるのはありがたいが、できるならば知名度向上のためにも新規参加者を優先したいと考えている。そうなると参加数上限は決まっているため、リピーターが後回しとなることになり、リピーターでなくなるかもしれないというバランス取りが難しい。
17	中田コミュニティセンター	中田地区コミュニティ協議会	中田支所	6	5	4	6	3	2	8	－	34	B	日ごろから、施設の長寿命化及びサービス低下の未然防止を図るため、施設全体の状況把握・適正管理に努め、計画的な改修を進めてもらいたい。 R8年度は、本館及び図書館の一般照明のLED取替工事が実施されるため、今後電気料金の削減が見込まれるが、他の照明設備（舞台照明・誘導灯）の更新や、外壁点検についてサマーレビューで要求する必要がある。 また、貸館の施設予約システムが新たに導入されるが、単年度だけの周知に留まらないよう、連携を図りながら効果的な取り組みを継続的に行ってほしい。 引き続き、施設の環境整備・危機管理・衛生管理に努め、ＰＲ・周知に注力し、利用者・収入増につなげてほしい。	今後は、魅力的な施設として幅広くＰＲ・周知するため、施設の環境整備・危機管理・衛生管理の整備について重点的に進めて行きたい。
18	戸出コミュニティセンター	戸出地区コミュニティ協議会	戸出支所	5	7	8	6	3	3	12	－	44	A	修繕が必要な箇所については、長期的な視点で計画的に修繕を実施していくことで施設の長寿命化を図りたい。 豪雪時の対策については今後も支所と連携を密に対応されたい。 また地域の活性化につながる施設の有効活用についても、相互に連携を図りながら利用者に愛される施設運営に努められたい。	施設開設から１２年が経過し、今後、施設・設備等の老朽化や耐用年数により、大規模な修繕が生じつつある。 また積雪に備え消雪設備のメンテナンスを着実に行うとともに、豪雪時の近隣住民の夜間駐車対応や除雪方法等、駐車場をいかに確保していくか利用者からの苦情が出ないよう対応していきたい。
19	伏木コミュニティセンター	伏木地区コミュニティ協議会	伏木支所	5	5	8	7	4	3	12	－	44	B	施設の管理について、概ね適切に対応いただいている。地域住民の会合やサークル活動のほか、各種団体による交流事業など地域の実情に合わせた様々な取り組みが行われており、地域住民の連帯やコミュニティ活動の促進が図られている。 引き続き、経費削減の取組みを継続いただき、令和８年度に導入予定の公共施設予約システムを契機に、施設の周知を行い、利用者の増加および収入確保に向けた積極的な取組を行ってほしい。	海岸に近いこともあり、塩害による網戸の腐食やガラス窓の汚れ箇所が出てきている。 修繕箇所が大きくならないようきめ細かに見回りや清掃に努めている。 事務局閉鎖時間帯（平日の夜間、土・日、祝日）に避難が必要な災害があった場合の施設利用者の誘導体制はどのようにするか（土・日、祝日に大勢の来場があるイベントがあった場合、非常時に守衛一人で対応することは不可能。ホールなどで大型イベントがある場合は、非常時に備えて職員が勤務する必要がある。） 収入確保（使用料の増加に）向けての対応について、現状では地域内の団体及び個人利用では収入増は見込めない。 もっと地域外からの利用者が増加するようＰＲしていく。
20	ふれあい福祉センター	（社福）高岡市社会福祉協議会	社会福祉課	6	5	3	5	6	3	12	－	40	B	利用者の意見や社会情勢に基づきサービス向上を図る取り組みは、今後も継続的に実施してほしい。 収入確保に向けた減免団体の適正利用や商業利用の実態に関する課題については、施設や利用者の性格を踏まえ、在り方の見直し・検討が必要と考える。	経営の効率化を図りながら、利用者の意見や要望を把握するとともに社会情勢を踏まえサービス向上に努めたいと考えている。 減免団体の適正利用（ボランティア活動実態に見合った回数での施設利用など）をどのように考えていくかを検討する時期に来ていると思われる。（ボランティア活動ではないと思える利用内容の場合も減免での利用がみられる。） 施設を利用している団体の中に習字教室など利益を出している団体が恒常的に利用しているが、高岡市ふれあい福祉センター条例で多目的ホールの使用以外で使用料の加算ができない状態であり安価に利用している状況が続いている。 今後の課題としては、当施設の利用者の方が、公平公正に施設利用できるよう、条例・規則の改正なども含め市と協議していくことが必要と考える。 【参考】R7年度利用分 使用料収入 2,862,170円 減免実績 9,212,690円
21	伏木児童館	高岡市伏木児童館管理会	子ども・子育て課	6	6	3	5	6	3	14	－	43	A	「じどうかんだより」は施設の活動等を周知する重要なツールであるため、内容の工夫を引き続きお願いしたい。 感染症等の対策も、利用者の理解を得ながら継続実施することで、安心して利用できる施設だと感じていただけると考える。 来館した子どもたちがみな安心して楽しく過ごすことができるよう、年齢に応じた遊具等の環境整備、活動や遊びの提供に努め、今後も地域における子どもの居場所としての役割を果たしていただきたい。	児童館の活動等を周知するため「じどうかんだより」の内容の工夫を今後も続けていく。 様々な感染症が流行しているため、検温・手指消毒等の感染予防対策については、今後も利用者の理解を得ながら協力を求めていき、安心して利用してもらえるようにしていきたい。また、子供の興味・関心が高まるような活動や豊かな遊びを提供するなど、訪れた児童や乳幼児が個々に最適な遊びを選び、伸び伸びと楽しめるような環境づくりに努める。子供たちにとっての居心地のよい「心の居場所」となるよう努めることで、家庭や地域のニーズにも応えていきたい。
22	野村児童センター	高岡市野村児童センター管理会	子ども・子育て課	6	6	3	6	6	3	12	－	42	A	利用者数低迷に対し、適宜臨時企画を実施した行動力は高く評価できる。利用者増には結びつかずとも、「センターが居場所になる」ことの重要性を再認識し、既存利用者の満足度を高めた点は大きな成果といえる。 センターの運営に利用者が主体的に参画することで、利用者視点での運営改善を実現できている。この取り組みの継続は、子どもたちの主体性を育むと共に、組織における役割を認識することでセンターを「居場所」と捉えていただけることが期待できる。	年度途中で利用者数が少なめであることが分かり、臨時の企画をいくつか行って利用の回復を狙った。結果的に利用者増には結びつかなかったが、センターをよく利用することもにとっては楽しさが増すことになり、好評であった。このことは「センターが居場所になる」ことの大切さを再認識することにつながり、遊びに来てくれたこどもがいつも満足して帰ってもらえるような場所にしたいとの思いを新たにした。こどもたち一人一人に寄り添い、こどもたちの願いをかなえることを意識しながら運営を行っていきたい。 児童センターの運営にこどもが参画することが望ましいとされている。今年度はセンターまつりのだがしやにおいて、こども運営委員を選出し、売るお菓子の選定や当日の販売等に関わってもらった。参加したこどもは満足感を味わっており、こどもの視点で活動の見直しを図ることもできた。次年度もこども実行委員の制度は継続し、センターまつりだけでなく他の行事にも関わってもらうことを考えている。

NO	施設名	指定管理者	所管課	市の評価										市の評価 総括、今後の課題 （収入確保、経費削減、サービス向上等）	指定管理者の自己評価 総括、今後の課題 （収入確保、経費削減、サービス向上等）
				項目別評価								合計	総合評価		
				支出状況	収入状況	利用実績	維持管理実	サービス向	評価結果の	目標の達成	文化価値の				
23	戸出児童センター	高岡市戸出児童センター管理会	子ども・子育て課	6	6	4	6	6	3	14	－	45	A	子どもたちが安心して交流し遊べる居場所であると同時に、子育て中の保護者にとっても情報交換や子育て相談の場となるよう、利用者に寄り添った施設運営に努めていただきたい。	児童センターが、安心して遊べる子どもたちの居場所となり、集団遊び・子育て相談の場となるよう、工夫・改善しながら施設運営していきたい。
24	西部児童センター	高岡市西部児童センター管理会	子ども・子育て課	6	6	4	6	6	3	14	－	45	A	近隣の小学校や地域の母親クラブ、その他関係団体と密に連携しながら、子どもや子育てをする保護者にとって、安全かつ安心して過ごせる居場所となるよう運営に努めていただきたい。	地域の関係団体と協力しながら、児童が楽しめる安全な環境と安心できる居場所を提供していきたい。
25	急患医療センター	(一社)高岡市医師会	健康増進課	6	6	3	6	6	3	12	－	42	A	平成26年4月から改築された施設で診療を行っており、患者満足度調査も高い水準を保っている。 更なるサービス向上のため、アンケート調査等市民の声を直接聞く機会を生かし、市民をはじめ住民ニーズに的確に対応していく必要がある。	初期救急医療施設として、適切な診療の提供に努めている。 今後も安定的に医師等を確保していくためには、他医療圏及び公的病院等の協力とともに、医師等の勤務時間や処遇改善等について、検討が必要である。
26	高岡中央駐車場	三菱電機ﾋﾞﾙｿﾘｭｰｼｮﾝｽﾞ㈱ﾃｸﾉﾄﾗｽﾄ㈱共同企業体	都市計画課	5	5	2	12	2	3	5	－	34	B	周辺施設に勤務する人を定期利用者として呼び込み、イベント時の協力、割引のPRを行うことで時間貸の利用者の増加に努めてほしい	各種割引券制度（あいの風、ウイングウイング利用等）のPRだけでなく、市との連携で新幹線7日間割引の利用者増を目指し利用者の増加に繋がった。 今後も新高岡駅周辺の混雑解消に繋がるよう努めていく。また、外国人利用者の利便性向上のため、外国語標記看板の設置を検討していく。
27	高岡駅前駐車場	三菱電機ﾋﾞﾙｿﾘｭｰｼｮﾝｽﾞ㈱ﾃｸﾉﾄﾗｽﾄ㈱共同企業体	都市計画課	5	5	2	12	2	3	5	－	34	B	駅利用や送迎者用の駐車場という特性を活かし、回転率を向上できるよう努めてほしい。	利用台数及び利用料金の増加を確保するための施策を市と協議し、これに努めていく。
28	御旅屋駐車場	㈱えんじゅビル	都市計画課	6	5	3	12	2	3	5	－	36	B	イベントを積極的にPRして利用者、収入の増加に努めるとともにイベント前中後の利用者の利用状況についても分析を行い、経営改善に向けた意識をもって管理にあたってほしい。 テナントを誘致し、定期利用者の増加に努めてほしい。	利用者を増やす条件としては、市街地への呼び込みが必須となるが、安全な環境づくりを実施し、利便性向上を図りたい。社会実験による２時間無料化で利用台数は増加しているが、利用料金を確保するために定期券利用者を増やしたい。
29	高岡駅南駐車場	三菱電機ﾋﾞﾙｿﾘｭｰｼｮﾝｽﾞ㈱ﾃｸﾉﾄﾗｽﾄ㈱共同企業体	都市計画課	5	5	2	12	2	3	5	－	34	B	周辺施設に勤務する人を定期利用者として呼び込み、イベント時の協力、割引のPRを行うことで時間貸の利用者の増加に努めてほしい。	R7年度は、利用台数、利用料金共に増加した。 更なる利用者増を目指すため施策を市と協議し、これらに努めていく。また、利便性向上のため、新たにカーシェアの誘致を目指す。
30	新高岡駅前北駐車場	三菱電機ﾋﾞﾙｿﾘｭｰｼｮﾝｽﾞ㈱ﾃｸﾉﾄﾗｽﾄ㈱共同企業体	都市計画課	5	5	2	12	2	3	5	－	34	B	今後も、新高岡駅周辺駐車場の混雑緩和に向けて、渋滞対策や適切な管理運営に努めてほしい。	新高岡駅周辺駐車場の満車状況が続いている中、苦情に関する受付がかなりあったが、利用者へ早めの利用や中央駐車場への案内対応を行った。 混雑解消に向けた取り組みとして、新高岡駅周辺の駐車場候補地調査活動、ウェブ満空の改修などの混雑解消の取り組みを行った。 今後も改善案を模索し市と協議していく。 また、外国人利用者の利便性向上のため、外国語標記看板の設置を検討していく。
31	新高岡駅前南駐車場	三菱電機ﾋﾞﾙｿﾘｭｰｼｮﾝｽﾞ㈱ﾃｸﾉﾄﾗｽﾄ㈱共同企業体	都市計画課	5	5	2	12	2	3	5	－	34	B	今後も、新高岡駅周辺駐車場の混雑緩和に向けて、渋滞対策や適切な管理運営に努めてほしい。	新高岡駅周辺駐車場の満車状況が続いている中、苦情に関する受付がかなりあったが、利用者へ早めの利用や中央駐車場への案内対応を行った。 混雑解消に向けた取り組みとして、新高岡駅周辺の駐車場候補地調査活動、ウェブ満空の改修などの混雑解消の取り組みを行った。 今後も改善案を模索し市と協議していく。 また、外国人利用者の利便性向上のため、外国語標記看板の設置を検討していく。
32	新高岡駅立体駐車場	三菱電機ﾋﾞﾙｿﾘｭｰｼｮﾝｽﾞ㈱ﾃｸﾉﾄﾗｽﾄ㈱共同企業体	都市計画課	5	5	2	12	2	3	5	－	34	B	今後も、新高岡駅周辺駐車場の混雑緩和に向けて、渋滞対策や適切な管理運営に努めてほしい。	新高岡駅周辺駐車場の満車状況が続いている中、苦情に関する受付がかなりあったが、利用者へ早めの利用や中央駐車場への案内対応を行った。 混雑解消に向けた取り組みとして、新高岡駅周辺の駐車場候補地調査活動、ウェブ満空の改修などの混雑解消の取り組みを行った。 今後も改善案を模索し市と協議していく。 また、外国人利用者の利便性向上のため、外国語標記看板の設置を検討していく。
33	新高岡駅第1駐車場	三菱電機ﾋﾞﾙｿﾘｭｰｼｮﾝｽﾞ㈱ﾃｸﾉﾄﾗｽﾄ㈱共同企業体	都市計画課	5	5	2	12	2	3	5	－	34	B	今後も、新高岡駅周辺駐車場の混雑緩和に向けて、渋滞対策や適切な管理運営に努めてほしい。	新高岡駅周辺駐車場の満車状況が続いている中、苦情に関する受付がかなりあったが、利用者へ早めの利用や中央駐車場への案内対応を行った。 混雑解消に向けた取り組みとして、新高岡駅周辺の駐車場候補地調査活動、ウェブ満空の改修などの混雑解消の取り組みを行った。 今後も改善案を模索し市と協議していく。 また、外国人利用者の利便性向上のため、外国語標記看板の設置を検討していく。
34	新高岡駅第2駐車場	三菱電機ﾋﾞﾙｿﾘｭｰｼｮﾝｽﾞ㈱ﾃｸﾉﾄﾗｽﾄ㈱共同企業体	都市計画課	5	5	2	12	2	3	5	－	34	B	今後も、新高岡駅周辺駐車場の混雑緩和に向けて、渋滞対策や適切な管理運営に努めてほしい。	新高岡駅周辺駐車場の満車状況が続いている中、苦情に関する受付がかなりあったが、利用者へ早めの利用や中央駐車場への案内対応を行った。 混雑解消に向けた取り組みとして、新高岡駅周辺の駐車場候補地調査活動、ウェブ満空の改修などの混雑解消の取り組みを行った。 今後も改善案を模索し市と協議していく。 また、外国人利用者の利便性向上のため、外国語標記看板の設置を検討していく。
35	新高岡駅第3駐車場	三菱電機ﾋﾞﾙｿﾘｭｰｼｮﾝｽﾞ㈱ﾃｸﾉﾄﾗｽﾄ㈱共同企業体	都市計画課	5	5	2	12	2	3	5	－	34	B	今後も、新高岡駅周辺駐車場の混雑緩和に向けて、渋滞対策や適切な管理運営に努めてほしい。	新高岡駅周辺駐車場の満車状況が続いている中、苦情に関する受付がかなりあったが、利用者へ早めの利用や中央駐車場への案内対応を行った。 混雑解消に向けた取り組みとして、新高岡駅周辺の駐車場候補地調査活動、ウェブ満空の改修などの混雑解消の取り組みを行った。 今後も改善案を模索し市と協議していく。 また、外国人利用者の利便性向上のため、外国語標記看板の設置を検討していく。
36	道の駅万葉の里高岡	㈱インサイト	都市計画課	5	16	4	7	4	3	12	－	51	A	人員不足に関しては、引き続き求人募集を行っていただきたい。 インバウンド、個人客の誘致に努められたい。 物価高の影響は継続中だが、コストの削減できるところは削減し努められたい。今後も、利用者の客層、ニーズ、時代の変化、メニューの売上傾向等を分析し、利用者数・売り上げの増加に努められたい。 引き続き、集客に向けてお年寄りから子供まで幅広い世代が楽しめる道の駅をめざしていただきたい。	昨年度は人員不足が深刻な状態となっており人材の確保が必須となっております。8年度秋頃には平和堂高岡店オープン予定となっており人材確保がさらに困難な状況になると想定される。 国内団体旅行は縮小しているが好調なインバウンド誘致は発信会を通じて引き続き積極的に行いたい。昨年度実施したインバウンド旅行会社の招聘事業は8年度も予定している。フードコートは爆盛８段を発表している。 昨今原料高となっているが８年度も爆盛り第９段、１０段と2回投入したい。10段ソフトクリームも継続して販売していく、御車山会館でも10段ソフトクリームを販売開始した。地元高校生とのコラボメニューも引き続き行っていきたい。 物販コーナーはドラえもんコーナー、駄菓子コーナーが人気だが、今後は工芸品コーナーを充実させていきたい。8年度は高岡向陵高校とコラボで高岡米粉を使用したお菓子の販売を予定している。 昨年１２月に農業センターと連携し行った高岡観音マルシェは継続して8年度も実施したい。新規で外部委託イベント「虜マルシェ」の実施も予定している。また、新規でご当地ガチャコーナーの設置を予定している。 今後も地域に貢献し、尚且つ地域の経済を活性化させ県内一の道の駅となれるように運営していきたいと考えている。
37	道の駅雨晴	(株)ジェック経営コンサルタント	都市計画課	5	16	4	7	4	3	12	－	51	A	今後も、利用者の客層、ニーズ、時代の変化、メニューの売上傾向等を分析し、利用者数・売り上げの増加に努められたい。 また、地元との連携を強め、地元密着の道の駅を目指していただきたい。 物価高騰の影響により経費削減はなかなか難しいが、削減可能なものから少しずつ削減できるよう努められたい。 駐車場の拡張については、今後も引き続き協議してまいりたい。	サンデーマルシェ ・SNSを利用した出店者募集、申込用紙の改修。 ・マルシェ⇔館内の導線や来館者への案内を充実させること 店外への出店、商品配送 ・物産展やイベント参加 ・連携店への、商品提供 サービスの向上、経費に関しては、平常時でも駐車場が満車になることもあり、駐車場警備費の増加が顕著。人件費、連休の増加などにより、年々経費の増加は避けようがなく、駐車場の増確保や増設は急務。平日の駐車場警備に関しては、クレームの電話対応も含め、店舗スタッフの負担が増しています。スタッフの精神面の安全を守るのも、管理者の務めと認識しております。
38	おとぎの森公園	森のふれあい倶楽部	景観みどり課	5	6	3	12	4	3	12	－	45	A	イベント開催等、目標指標を達成に努めている点は評価する。一般利用者の幅広いニーズに応えれるようイベント内容の見直し、変更等も考えていただきたい。 利用者数を維持し、定着させるよう、サービス向上に取り組んでいただきたい。 指定管理者で判断できない場合はその都度市と協議すること。	自分で出来ることは、惜しまずに経費削減と施設改善に努めます。また第三者や関係者の意見を大切にして取組んでいます。 イベント活動を立案し充実することで来園者の満足度向上と収入確保につなげていきたいと思います。また展示物等は来園者に喜ばれるよう創意工夫を目指しています。
39	古城公園（動物園施設除く）	㈱富山興業	景観みどり課	5	6	4	12	4	3	12	－	46	A	古城公園をアピール、魅力発信のためにイベント実施や独自の取り組みを行っている点を評価する。 またパトロール・点検の実施による老朽箇所の早期発見に努めている点を評価する。 都市公園としての管理運営に加え、国史跡指定として文化財保存の観点も踏まえ、専門家の指示も仰ぎつつ管理を行っていただきたい。加えて、市と協力しながら景観再生プロジェクトをより一層進めていきたい。	国指定「高岡城跡」を、自然のままの樹木や濠が四季折々の姿を見せる水濠公園として、全国にＰＲすることで県内外からの誘客を促進する。 令和５年からスタートした景観再生プロジェクトに沿った公園の樹木管理により、公園の価値と魅力が益々高まっており、引続きこのプロジェクトの取り組みに対し協力していく。 今後の課題として、樹木の高齢化や施設の老朽化が進んでいることから、園内パトロールや施設設備点検等をこまめに実施し、不備の早期発見に努め、速やかな対応を実施する必要がある。

NO	施設名	指定管理者	所管課	市の評価									市の評価 総括、今後の課題 （収入確保、経費削減、サービス向上等）	指定管理者の自己評価 総括、今後の課題 （収入確保、経費削減、サービス向上等）
				項目別評価							合計	総合評価		
				支出状況	収入状況	利用実績	維持管理実	サービス向	評価結果の	目標の達成	文化価値の			
40	古城公園（動物園施設）	(公財)高岡市民文化振興事業団	景観みどり課	6	5	4	12	3	3	12	－	45	A	イベント実施やホームページ更新等の来園者数増加のための工夫があり、利用者数が目標値より上回った点を評価する。 施設の老朽化については適宜修繕を行う等の維持管理を実施していただきたい。 今後とも、市民の憩いの場となるよう、安全面に留意し、創意工夫をしながら管理運営に努めていただきたい。	老朽化が進行している施設・設備について日常点検で不具合箇所を随時、職員が部分補修し安全面に留意している。 軽微な不具合は職員が修繕し経費削減に努めているが、業者対応が必要となる規模のものは計画が必要と考える。 動物飼育については、動物福祉を考慮しながら、市・関係団体等と協議し現状の施設で飼育・繁殖の充実を図るよう管理業務を遂行する。
41	ウイング・ウイング高岡広場	末広開発㈱	景観みどり課	5	4	3	12	2	3	12	－	41	B	定期的、継続的な利用者を確保していくほか、近年の利用者ニーズを捉え、利用方法の提案等も行っていただき、利用者数の増加に努められたい。	施設本体との相互利用の促進を促し利用率の向上を図る。 施設一部利用を図り、利用者の利便性を向上させる。 市役所担当課と連携を図り利用許可の状況等の確認を徹底する。
42	雨晴マリーナ	雨晴観光開発・ｼﾞｮｲﾏﾘﾝｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ共同企業体	土木維持課	6	10	3	6	3	3	10	－	41	B	指定管理者の努力の積み重ねにより、契約率98%を維持できている。 施設の老朽化や破損、係留場の砂の堆積等、いくつかの課題はあるが、高岡市の海洋性スポーツの振興及びレクリエーション活動の普及を図るため、引き続きご協力いただきたい。	利用者数(契約者数)は、地震の影響や高齢のため、12月には一時的に96隻まで落ち込んだが、営業の結果、そこから満隻まで盛り返した。全国的に見ても高い契約率を維持できているのも高岡市関係各所のおかげであると感謝しております。 施設の経年劣化もありところどころ破損箇所が見受けられるようになったが、今後も整備を怠たることなく、施設を運営していきたい。 今後の具体的な運営 ・施設の維持メンテナンスの遂行 ・海上航行の安全の推進 ・契約者が利用しやすい環境整備の実現に努力する。また、マリーナ係留船舶に対して安全航行を推奨していく
43	守山市営住宅	㈱ホクタテ	建築政策課	4	5	3	10	2	2	5	－	31	B	施設の老朽化から、退去修繕費が増加している状況について、サービスの質を落とすことなく、どのように改善していくか、今後の課題として捉えている。 今後も高齢入居者は増加していくと想定されるが、ケアマネージャー等入居者の生活支援者とも連絡を密にし、サービス向上に努めていただきたい。	築40年以上の団地が半数以上あり、室内設備、水回りなど経年劣化が多々あり、取り替えの検討の必要がある。 高齢入居者の増加により、包括支援センターやケアマネージャー等福祉担当者と今後も連携を深めていくことが重要と考える。
44	蓮花寺市営住宅	㈱ホクタテ	建築政策課	4	5	3	10	2	2	5	－	31	B	施設の老朽化から、退去修繕費が増加している状況について、サービスの質を落とすことなく、どのように改善していくか、今後の課題として捉えている。 今後も高齢入居者は増加していくと想定されるが、ケアマネージャー等入居者の生活支援者とも連絡を密にし、サービス向上に努めていただきたい。	築40年以上の団地が半数以上あり、室内設備、水回りなど経年劣化が多々あり、取り替えの検討の必要がある。 高齢入居者の増加により、包括支援センターやケアマネージャー等福祉担当者と今後も連携を深めていくことが重要と考える。
45	立野市営住宅	㈱ホクタテ	建築政策課	4	5	3	10	2	2	5	－	31	B	施設の老朽化から、退去修繕費が増加している状況について、サービスの質を落とすことなく、どのように改善していくか、今後の課題として捉えている。 今後も高齢入居者は増加していくと想定されるが、ケアマネージャー等入居者の生活支援者とも連絡を密にし、サービス向上に努めていただきたい。	築40年以上の団地が半数以上あり、室内設備、水回りなど経年劣化が多々あり、取り替えの検討の必要がある。 高齢入居者の増加により、包括支援センターやケアマネージャー等福祉担当者と今後も連携を深めていくことが重要と考える。
46	中保市営住宅	㈱ホクタテ	建築政策課	4	5	3	10	2	2	5	－	31	B	施設の老朽化から、退去修繕費が増加している状況について、サービスの質を落とすことなく、どのように改善していくか、今後の課題として捉えている。 今後も高齢入居者は増加していくと想定されるが、ケアマネージャー等入居者の生活支援者とも連絡を密にし、サービス向上に努めていただきたい。	築40年以上の団地が半数以上あり、室内設備、水回りなど経年劣化が多々あり、取り替えの検討の必要がある。 高齢入居者の増加により、包括支援センターやケアマネージャー等福祉担当者と今後も連携を深めていくことが重要と考える。
47	東五位市営住宅	㈱ホクタテ	建築政策課	4	5	3	10	2	2	5	－	31	B	施設の老朽化から、退去修繕費が増加している状況について、サービスの質を落とすことなく、どのように改善していくか、今後の課題として捉えている。 今後も高齢入居者は増加していくと想定されるが、ケアマネージャー等入居者の生活支援者とも連絡を密にし、サービス向上に努めていただきたい。	築40年以上の団地が半数以上あり、室内設備、水回りなど経年劣化が多々あり、取り替えの検討の必要がある。 高齢入居者の増加により、包括支援センターやケアマネージャー等福祉担当者と今後も連携を深めていくことが重要と考える。
48	国吉市営住宅	㈱ホクタテ	建築政策課	4	5	3	10	2	2	5	－	31	B	施設の老朽化から、退去修繕費が増加している状況について、サービスの質を落とすことなく、どのように改善していくか、今後の課題として捉えている。 今後も高齢入居者は増加していくと想定されるが、ケアマネージャー等入居者の生活支援者とも連絡を密にし、サービス向上に努めていただきたい。	築40年以上の団地が半数以上あり、室内設備、水回りなど経年劣化が多々あり、取り替えの検討の必要がある。 高齢入居者の増加により、包括支援センターやケアマネージャー等福祉担当者と今後も連携を深めていくことが重要と考える。
49	一宮市営住宅	㈱ホクタテ	建築政策課	4	5	3	10	2	2	5	－	31	B	施設の老朽化から、退去修繕費が増加している状況について、サービスの質を落とすことなく、どのように改善していくか、今後の課題として捉えている。 今後も高齢入居者は増加していくと想定されるが、ケアマネージャー等入居者の生活支援者とも連絡を密にし、サービス向上に努めていただきたい。	築40年以上の団地が半数以上あり、室内設備、水回りなど経年劣化が多々あり、取り替えの検討の必要がある。 高齢入居者の増加により、包括支援センターやケアマネージャー等福祉担当者と今後も連携を深めていくことが重要と考える。
50	矢田市営住宅	㈱ホクタテ	建築政策課	4	5	3	10	2	2	5	－	31	B	施設の老朽化から、退去修繕費が増加している状況について、サービスの質を落とすことなく、どのように改善していくか、今後の課題として捉えている。 今後も高齢入居者は増加していくと想定されるが、ケアマネージャー等入居者の生活支援者とも連絡を密にし、サービス向上に努めていただきたい。	築40年以上の団地が半数以上あり、室内設備、水回りなど経年劣化が多々あり、取り替えの検討の必要がある。 高齢入居者の増加により、包括支援センターやケアマネージャー等福祉担当者と今後も連携を深めていくことが重要と考える。
51	東古府市営住宅	㈱ホクタテ	建築政策課	4	5	3	10	2	2	5	－	31	B	施設の老朽化から、退去修繕費が増加している状況について、サービスの質を落とすことなく、どのように改善していくか、今後の課題として捉えている。 今後も高齢入居者は増加していくと想定されるが、ケアマネージャー等入居者の生活支援者とも連絡を密にし、サービス向上に努めていただきたい。	築40年以上の団地が半数以上あり、室内設備、水回りなど経年劣化が多々あり、取り替えの検討の必要がある。 高齢入居者の増加により、包括支援センターやケアマネージャー等福祉担当者と今後も連携を深めていくことが重要と考える。
52	宮島市営住宅	㈱ホクタテ	建築政策課	4	5	3	10	2	2	5	－	31	B	施設の老朽化から、退去修繕費が増加している状況について、サービスの質を落とすことなく、どのように改善していくか、今後の課題として捉えている。 今後も高齢入居者は増加していくと想定されるが、ケアマネージャー等入居者の生活支援者とも連絡を密にし、サービス向上に努めていただきたい。	築40年以上の団地が半数以上あり、室内設備、水回りなど経年劣化が多々あり、取り替えの検討の必要がある。 高齢入居者の増加により、包括支援センターやケアマネージャー等福祉担当者と今後も連携を深めていくことが重要と考える。
53	中之宮市営住宅	㈱ホクタテ	建築政策課	4	5	3	10	2	2	5	－	31	B	施設の老朽化から、退去修繕費が増加している状況について、サービスの質を落とすことなく、どのように改善していくか、今後の課題として捉えている。 今後も高齢入居者は増加していくと想定されるが、ケアマネージャー等入居者の生活支援者とも連絡を密にし、サービス向上に努めていただきたい。	築40年以上の団地が半数以上あり、室内設備、水回りなど経年劣化が多々あり、取り替えの検討の必要がある。 高齢入居者の増加により、包括支援センターやケアマネージャー等福祉担当者と今後も連携を深めていくことが重要と考える。
54	戸出西部市営住宅	㈱ホクタテ	建築政策課	4	5	3	10	2	2	5	－	31	B	施設の老朽化から、退去修繕費が増加している状況について、サービスの質を落とすことなく、どのように改善していくか、今後の課題として捉えている。 今後も高齢入居者は増加していくと想定されるが、ケアマネージャー等入居者の生活支援者とも連絡を密にし、サービス向上に努めていただきたい。	築40年以上の団地が半数以上あり、室内設備、水回りなど経年劣化が多々あり、取り替えの検討の必要がある。 高齢入居者の増加により、包括支援センターやケアマネージャー等福祉担当者と今後も連携を深めていくことが重要と考える。
55	吉住又新市営住宅	㈱ホクタテ	建築政策課	4	5	3	10	2	2	5	－	31	B	施設の老朽化から、退去修繕費が増加している状況について、サービスの質を落とすことなく、どのように改善していくか、今後の課題として捉えている。 今後も高齢入居者は増加していくと想定されるが、ケアマネージャー等入居者の生活支援者とも連絡を密にし、サービス向上に努めていただきたい。	築40年以上の団地が半数以上あり、室内設備、水回りなど経年劣化が多々あり、取り替えの検討の必要がある。 高齢入居者の増加により、包括支援センターやケアマネージャー等福祉担当者と今後も連携を深めていくことが重要と考える。
56	西千場市営住宅	㈱ホクタテ	建築政策課	4	5	3	10	2	2	5	－	31	B	施設の老朽化から、退去修繕費が増加している状況について、サービスの質を落とすことなく、どのように改善していくか、今後の課題として捉えている。 今後も高齢入居者は増加していくと想定されるが、ケアマネージャー等入居者の生活支援者とも連絡を密にし、サービス向上に努めていただきたい。	築40年以上の団地が半数以上あり、室内設備、水回りなど経年劣化が多々あり、取り替えの検討の必要がある。 高齢入居者の増加により、包括支援センターやケアマネージャー等福祉担当者と今後も連携を深めていくことが重要と考える。
57	大滝宿舎	㈱ホクタテ	建築政策課	4	5	3	10	2	2	5	－	31	B	施設の老朽化から、退去修繕費が増加している状況について、サービスの質を落とすことなく、どのように改善していくか、今後の課題として捉えている。 今後も高齢入居者は増加していくと想定されるが、ケアマネージャー等入居者の生活支援者とも連絡を密にし、サービス向上に努めていただきたい。	築40年以上の団地が半数以上あり、室内設備、水回りなど経年劣化が多々あり、取り替えの検討の必要がある。 高齢入居者の増加により、包括支援センターやケアマネージャー等福祉担当者と今後も連携を深めていくことが重要と考える。
58	御旅屋特定公共賃貸住宅	㈱ホクタテ	建築政策課	4	5	3	10	2	2	5	－	31	B	施設の老朽化から、退去修繕費が増加している状況について、サービスの質を落とすことなく、どのように改善していくか、今後の課題として捉えている。 今後も高齢入居者は増加していくと想定されるが、ケアマネージャー等入居者の生活支援者とも連絡を密にし、サービス向上に努めていただきたい。	築40年以上の団地が半数以上あり、室内設備、水回りなど経年劣化が多々あり、取り替えの検討の必要がある。 高齢入居者の増加により、包括支援センターやケアマネージャー等福祉担当者と今後も連携を深めていくことが重要と考える。
59	西千場特定公共賃貸住宅	㈱ホクタテ	建築政策課	4	5	3	10	2	2	5	－	31	B	施設の老朽化から、退去修繕費が増加している状況について、サービスの質を落とすことなく、どのように改善していくか、今後の課題として捉えている。 今後も高齢入居者は増加していくと想定されるが、ケアマネージャー等入居者の生活支援者とも連絡を密にし、サービス向上に努めていただきたい。	築40年以上の団地が半数以上あり、室内設備、水回りなど経年劣化が多々あり、取り替えの検討の必要がある。 高齢入居者の増加により、包括支援センターやケアマネージャー等福祉担当者と今後も連携を深めていくことが重要と考える。

NO	施設名	指定管理者	所管課	市の評価										市の評価 総括、今後の課題 （収入確保、経費削減、サービス向上等）	指定管理者の自己評価 総括、今後の課題 （収入確保、経費削減、サービス向上等）
				項目別評価								合計	総合評価		
				支出状況	収入状況	利用実績	維持管理実	サービス向	評価結果の	目標の達成	文化価値の				
60	文化芸能館	(公財)高岡市民文化振興事業団	生涯学習・スポーツ課	5	5	4	7	3	3	10	－	37	B	引き続き、経費の削減に努めつつ利用促進を図り、施設の管理運営業務を行っていただきたい。	「高岡市公共施設再編計画」長期（R10-R17）で廃止という方向性が示され、「高岡市公共施設再編計画」改訂版では、令和14年度までに廃止する方針が示された。 平成31年度において、当分の間供用していく施設（経費削減）として意思決定され、事業は廃止となっている。 今後も、貸館として機能不全に陥らないよう可能な限り施設の運営管理及び利用促進に努めていく。
61	生涯学習センター（ホール部分除く）	末広開発㈱	生涯学習・スポーツ課	5	7	4	7	3	3	10	－	39	B	中心市街地にある施設であり、多くの方に利用してもらえるような施設の維持・管理や運営が求められてくる。そのような中、年々利用者数が増加していることは評価できる。 引き続き、利用者が今後も継続的に利用してもらえるよう、ニーズの把握や要望に応えていくよう努めていただくとともに、老朽化が進む施設の大規模修繕が想定されることから、計画的に修繕を行っていただきたい。	劇的な使用料増加は見込めないながら、支出は増加していく。使用料の見直し含め、原資確保が第一と考えている。苦情の中で「料金が高い」の声もあるが他施設と比較しても安価なほうだ。立地、設備、ソフト面においても非常に評価をいただいている。この強みを活かしてさらなる使用料増に取り組みたい。
62	生涯学習センター（ホール部分）	(公財)高岡市民文化振興事業団	生涯学習・スポーツ課	5	6	6	7	3	3	14	－	44	A	利用者数、利用料収入が昨年度を下回ったとはいえ、利用者数、使用料も目標値を大きく上回っており、引き続きリピーターや新規利用者の獲得に向けた利用促進に取組んでもらいたい。 また、利用者が使用しやすい施設となるよう、これまで以上に利用者に寄り添った対応を心掛けていただくとともに、舞台技術の向上を目指したホールスタッフの育成にも努めていただきたい。 一方、光熱水費の高騰が続いているため、省エネや節電、固定費等の見直しを行い、支出の削減に努めていただきたい。	昨年度に比べ、利用者数、利用料収入が昨年度を下回った。ただ、利用回数が昨年度と比べて大きく減少したわけではないため、利用のされ方、内容による減少と思われる。新規利用者も少なからずあり、今後も更なる新規利用者とリピーターの獲得に努めていきたい。 令和５年度より設備の修繕を行っていただいているが、開館後約20年未改修の設備もまだまだ多くあり、計画的な設備修繕及び改修を進めていただきたい。ホール未使用時の消灯や冷暖房の停止を徹底はしていくが、人権費や光熱費等の高騰も続いており、経費の削減がなかなか難しい状況となっている。昨今の情勢を踏まえたホール使用料及び付属設備、冷暖房使用料の改定も検討していただきたい。利用者からの苦情はアンケートや窓口へもほとんど無いことから、満足して利用していただけていると感じている。今後更に満足度を上げていただけるよう管理運営していきたい。
63	市民体育館	(公財)高岡市スポーツ協会	生涯学習・スポーツ課	5	10	3	6	3	3	10	－	40	B	施設の存続も含めて、今後の在り方について協議していく。	新体育館建設の動向が見通せないなか、施設の老朽化は著しく進行しおり、雨漏りや照明設備に大きな不安がある。 限られた予算の中で、サービスの維持を目指し、収入の確保、また、出来る限りの経費削減に努めたい。
64	城光寺野球場	(公財)高岡市スポーツ協会	生涯学習・スポーツ課	5	12	3	6	3	3	10	－	42	B	今後の在り方について協議していく。修繕については必要最低限とし、経費を削減する。	野球場については、高岡市スポーツ施設活用・配置計画で「施設の取扱いについて、令和７年度末までに方針を決定」とされているため、限られた予算の中で、サービスの維持向上を目指し、収入の確保、また、出来る限りの経費削減に努めたい。
65	城光寺陸上競技場	(公財)高岡市スポーツ協会	生涯学習・スポーツ課	5	12	3	6	3	3	10	－	42	B	現在第３種公認施設となっているが、施設・設備については、２種並みのものをそろえているため、施設の魅力をＰＲしつつサービスの向上に努める必要がある。	野球場については、高岡市スポーツ施設活用・配置計画で「施設の取扱いについて、令和８年度末までに方針を決定」とされているため、限られた予算の中で、サービスの維持向上を目指し、収入の確保、また、出来る限りの経費削減に努めたい。
66	弓道場	(公財)高岡市スポーツ協会	生涯学習・スポーツ課	5	12	3	6	3	3	10	－	42	B		
67	前田庭球場	(公財)高岡市スポーツ協会	生涯学習・スポーツ課	5	10	2	6	3	3	10	－	39	B	今後の在り方について協議していく。修繕については必要最低限とし、経費を削減する。	高岡市スポーツ施設活用・配置計画では、「施設の取扱いについて、令和９年度末までに方針を決定」とされているため、限られた予算の中で、サービスの維持向上を目指し、収入の確保、また、出来る限りの経費削減に努めたい。
68	万葉スポーツセンター	(公財)高岡市スポーツ協会	生涯学習・スポーツ課	5	10	3	6	3	3	10	－	40	B	今後の在り方について協議していく。修繕については必要最低限とし、経費を削減する。	高岡市スポーツ施設活用・配置計画では、「伏木地区の小学校再編の状況を踏まえ、施設の取り扱いについて、令和７年度末までに方針を決定」と記載されているが具体的方針がわからないため、当面限られた予算の中で、サービスの維持を目指し、収入の確保、また、出来る限りの経費削減に努めたい。
69	テニスコート	(公財)高岡市スポーツ協会	生涯学習・スポーツ課	5	12	3	6	3	3	12	－	44	B	指定管理料について協議してく。	人工芝フィールド利用料収益が増加したが、管理体制の拡充に伴い費用も増加し、収支はマイナスとなった。実績を考慮して指定管理料の増額が必要。
70	サッカー・ラグビー場	(公財)高岡市スポーツ協会	生涯学習・スポーツ課	5	12	3	6	3	3	12	－	44	B	指定管理料について協議してく。	人工芝フィールド利用料収益が増加したが、管理体制の拡充に伴い費用も増加し、収支はマイナスとなった。実績を考慮して指定管理料の増額が必要。
71	人工芝フィールド	(公財)高岡市スポーツ協会	生涯学習・スポーツ課	5	12	3	6	3	3	12	－	44	B	指定管理料について協議してく。	人工芝フィールド利用料収益が増加したが、管理体制の拡充に伴い費用も増加し、収支はマイナスとなった。実績を考慮して指定管理料の増額が必要。
72	竹平記念体育館	(公財)高岡市スポーツ協会	生涯学習・スポーツ課	6	12	2	6	3	3	10	－	42	B	指定管理料について協議してく。	人工芝フィールド利用料収益が増加したが、管理体制の拡充に伴い費用も増加し、収支はマイナスとなった。実績を考慮して指定管理料の増額が必要。
74	ふくおか総合文化センター	NPO法人遊・Ｕクラブ	生涯学習・スポーツ課	6	5	6	6	3	3	12	－	41	B	厳しい状況が続くなか、経営努力を続けておられることについて、大変評価できると考えている。 施設の設備・機器等の修繕、施設管理料や減免の見直し等今後の在り方について、協議をしていかなければならないと考えている。	＜課題＞ 1)竣工後28年を経過し、機器類の耐用年数は既に超え、経年劣化による不具合箇所が多方面に見られる状況にあり。この不具合箇所を復旧するにも部品自体が無く機器本体の更新が必要な状況にある。使用不能事態がいつ起きてもおかしくない。事案が発生すれば、施設の長期休館に加え、高額な修繕経費の確保が余儀なくされる。 2)昨今の物価高騰の折、機器等の保守点検や管理委託経費等の値上を始め、最低賃金の改定（上昇）も加わり管理運営経費を捻出することは容易ではない。 当該施設の指定管理料はR4.10月時の積算により5年間の予算が確保されているものと認識しており、積算時と現在の管理経費には大きな隔たりが生じている事は昨今の社会情勢を見れば言わずと知れたこと。 この状況に対し、行政機関は収入確保に向けた指定管理者の自主努力を求めてくるが、行政としても何らかのｱｸｼｮﾝ(姿勢)を示してほしい。 令和7年度には、最低賃金改定に伴う支援策(補助金)を図ってもらえたが･･･ ＜収入確保＞ 根本的な条例改正による利用料の改定等 案1:施設利用料の見直しに加え、減免条件や減免率の見直し等。 案2:ﾌｨｯﾄﾈｽｼﾞﾑ利用区分は「一般」と「満60才以上(高齢者扱い)」に区分されているが、日本では65才以上を高齢者と定義されている。利用料金区分を65才以上に見直すか、区分なしの全て一般に。 ＜その他＞ 能登半島地震を契機に避難所開設について、議論(協議･改善)されたと思うが、結果が避難施設側に入って来ていない。 避難所施設ごとに市担当職員が配置されると思うが、事前顔合わせや施設概要確認をしておくべきと思うが動きなし。 これで有事に対応できるのか。
75	福岡Ｂ＆Ｇ海洋センター	NPO法人高岡市水泳協会	生涯学習・スポーツ課	6	12	3	6	3	3	12	－	45	A	物価や人件費の高騰等、施設運営について厳しい環境は続くと思われるが、会員数の増加等による収支バランスの改善に、今後とも努めていただきたい。 B&G評価の特A取得は指定管理者の努力の賜物であると考えている。特Aの取得について今後とも尽力していただきたい。こちらも、できるだけ協力していきたいと考えている。 施設設備の修繕については、緊急性の高いもの・必要なものから順次対応するよう努めていきたいと考えている。 B&G財団に関すること、体育施設の有料化、補助金に関すること等様々な問題について、指定管理者と適宜コミュニケーションを図り、問題解決できるよう努めたい。	指定管理３年目を迎え、今年度も公共料金や人件費が高騰することを見込んだ収支としたが、長期の配管水漏れや予期せぬ設備の修繕等により、予想より支出額は増加した。 自主事業では、受講会費の値上げは避けたかったが、２年連続での会費値上げに踏み切った。昨年度よりも上げ幅を大きくしたこともあり、昨年・一昨年と比較しても大きく増収となった。その結果、「４．指定管理の収支状況」ではプラスとなった。 施設管理においては、漏水などにより支出額が予想を上回ったが、貴市のご対応もあり、温水が必要な時期までには修繕を完了していただけた。今後も早期発見に努めたい。上記以外では、B&G評価の２年連続特A取得、施設利用者数の増加など、好結果を残すことができたと感じている。 協会全体での収支は最終的に赤字決算となったが、徐々に収支差額を小さくすることができている。令和８年度も赤字の予算としているが、少しでもプラスとなるよう努力し、次期指定管理に向けて、より気を引き締めて運営に臨みたい。
76	福岡歴史民俗資料館雅楽資料展示分室	㈱ウエルカム福岡	生涯学習・スポーツ課	6	6	4	6	3	3	4	4	36	B	料金収入がないため財源が限られる中、経費削減に努め、関係団体と連携の上イベントを実施し、入館者数の増加を実現した。	イベントの実施により、町内外から多くの町民や観光客を呼び込み、にぎわいの創出をはかった。 経費削減に努めているものの、物価高騰等により施設の管理運営費は管理料で賄えず、会社の負担が増加している。業務協定の見直しをしたい。
77	福岡テニスコート	NPO法人高岡市水泳協会	生涯学習・スポーツ課	6	12	3	6	3	3	12	－	45	A	福岡B&G海洋センターと同様	福岡B&G海洋センターと同様
78	西明寺パークゴルフ場	西明寺自治会	生涯学習・スポーツ課	6	10	2	6	3	3	8	－	38	B	利用者の方が安全にプレイしていただけるよう、今後も努めていただきたい。 物価高騰や最低賃金上昇による人件費の増大で、経費削減が困難になる中で、新規利用者数の増加のための自主事業の企画が、今後ますます重要になってくると考えられる。 高齢者の方だけでなく、若年層・中年層に対してもパークゴルフという競技の魅力や、西明寺パークゴルフ場という施設についてPRし、利用者数や利用料金の増加につなげていくことが必要になると考えられる。 西明寺パークゴルフ場が今後も持続できるよう、努めていただきたい。	地球温暖化に伴い酷暑日が増えてきている。当施設は、直射日光を浴びながら、屋外でスポーツをする施設である。利用者は高齢者がほとんどで、熱中症リスクが高いといえる。安全にプレイしてもらうには、どのような設備が必要か、どのような援助ができるのか、万一の場合にどのように対応すればいいのか、常に考えていきたい。 物価高騰の中、経費削減にも限界があり、決められた指定管理料内でこれまで通りのサービス（コース管理、従業員の賃金等）をしていくことが難しくなってきている。 新規の利用者を増やすにはどのような手立て、企画が必要か熟慮していきたい。 従業員の高齢化に伴い、西明寺地内で従業員を確保することが難しくなってきている。昨年度から、近隣地区在住の人に働いてもらうことになった。パークゴルフ場の管理者を西明寺地内で募るだけでなく、近隣地区にも協力願うことになっていくだろう。そのためには、更なる従業員の賃金アップは欠かせないと考える。
79	グラウンド・ゴルフ場	高岡市グラウンド・ゴルフ連盟	生涯学習・スポーツ課	6	10	2	6	3	2	8	－	37	B	年間20回ほどグラウンド・ゴルフの大会を開催し、他市の方も含めて集客を図ることについて評価できると考える。 今後は若年・中年層へもPRし、利用者数及び利用料金の増加に努めていただきたい。	年間20回ほどグラウンド・ゴルフの大会を開催し、集客を図っている。 他市の方にも高岡市グラウンド・ゴルフ協会の会員として参加してもらっている。
80	鋳物資料館	金屋町自治会	文化財保護活用課	6	6	6	7	3	3	4	8	43	A	物価上昇の影響により財政状況が苦しい中で、工夫して運営する努力をいただいている。管理者としても、支出の見直しや収入確保のための来館者数を増やす取り組みをお願いしたい。	自治会運営のため、施設の収支は過不足なく均衡である必要がある。昨今の物価上昇の中では対応が難しい面もあり、市におかれてはこの点でご助力をいただきたい。

NO	施設名	指定管理者	所管課	市の評価										市の評価 総括、今後の課題 （収入確保、経費削減、サービス向上等）	指定管理者の自己評価 総括、今後の課題 （収入確保、経費削減、サービス向上等）
				項目別評価								合計	総合評価		
				支出状況	収入状況	利用実績	維持管理実	サービス向	評価結果の	目標の達成	文化価値の				
81	伏木北前船資料館	伏木観光推進センター	文化財保護活用課	7	7	8	5	2	3	7	2	41	B	貴団体が直面する課題を的確に認識されていることを評価している。 地域の賑わい創出に寄与するため、伏木地区の特色ある歴史・文化を紹介する拠点施設として、特に施設展示の工夫や、地域を巻き込んだイベントの企画など、集客力向上に資する積極的な取り組みに挑戦されることを期待する。これにより、施設来館者の増加と利用料収入の確保に繋がり、地域からの会費に過度に依存しない、自立した運営体制の構築が可能となると考える。 また、経費削減策については、具体的なご相談をいただければ、当課として改善策を共に検討することも可能である。 将来の運営体制については、次年度から新たな指定管理期間を迎えるタイミングにあり、当課としても密に協議を進めてまいりたい。	物価高騰や震災に伴い推進センターの独自財源である地域からの会費も増額することも出来ず経費が圧迫しており、経費の削減や集客力向上が必要である。 職員の高齢化など影響を加味した、将来の運営についても検討していく必要がある。
82	伏木気象資料館	伏木観光推進センター	文化財保護活用課	7	7	8	5	2	3	7	2	41	B	貴団体が直面する課題を的確に認識されていることを評価している。 地域の賑わい創出に寄与するため、伏木地区の特色ある歴史・文化を紹介する拠点施設として、特に施設展示の工夫や、地域を巻き込んだイベントの企画など、集客力向上に資する積極的な取り組みに挑戦されることを期待する。これにより、施設来館者の増加と利用料収入の確保に繋がり、地域からの会費に過度に依存しない、自立した運営体制の構築が可能となると考える。 また、経費削減策については、具体的なご相談をいただければ、当課として改善策を共に検討することも可能である。 将来の運営体制については、次年度から新たな指定管理期間を迎えるタイミングにあり、当課としても密に協議を進めてまいりたい。	物価高騰や震災に伴い推進センターの独自財源である地域からの会費も増額することも出来ず経費が圧迫しており、経費の削減や集客力向上が必要である。 職員の高齢化など影響を加味した、将来の運営についても検討していく必要がある。
83	土蔵造りのまち資料館	㈱はんぶんこ	文化財保護活用課	7	7	4	5	4	3	7	2	39	B	施設の活用の幅を広げる意欲的な運営を評価している。伝統的建造物である施設本来の価値を守りつつ、地域イベントやアートイベントに活用することで、施設の活性化を期待する。	今年度は、観覧に加えて施設利用や地域との連携を通じ、資料館の活用の幅を広げることができた。運営を続ける中で、資料館にしかできないことは、建物そのものの魅力を活かした文化発信であり、そこにアートが加わることで新たな価値が生まれることを実感している。今後は、ものづくり分野は他団体との役割分担を図りつつ、伝統建築×アートを軸に、資料館ならではの魅力向上と利用促進につながる目標設定へ見直しを進めたい。